

私の博物誌

題字 石川進

第五十一回 「鮫」②

乳児のような手首に付いた掌をユラユラさせるシーラカンスの胸鰭は、手招きとも、バイバイとも、時として人の動作のある瞬間を連想させずにはおかない。

一方、マモンツキテンジクザメの方は、阿波踊りのうら若い女性が掌をひるがえす場面を思わせて、クアツと小さな声をあげる。

肉鰭類（総鰭類）のシーラカンスの胸鰭は、しっかりとした骨格に支えられ、やがて陸上へと思っているのかどうかは別として、四億年に近い時を遺伝子が今も紡いでいる。

「マモンツキテンジクザメは胸鰭と腹鰭を使って体をくねらせながら、珊瑚の下や岩の間を歩く。これは胸鰭を支える担鰭軟骨が肩帯の突起に関節し、胸鰭がかなり自由で動かせること、その先にある輻射軟骨が互いに緩く配列し、筋肉がよく発達していることなどが明らかになり、この胸鰭を器用に使えることが証明された。つまり、

内部機構も、歩行に適した形だった」（仲谷一宏著・SHRKS・サマー海の王者たち―ブックマン社刊）。

肉鰭類と軟骨魚類は魚という点においてうなずけるものの、それは豚と猫を同一視するに等しい。肉鰭類はデボン紀の三・八億年程の昔、古代鮫はさらに古いシルル紀の四・三億年程前にその祖形が見られる。

何と壮大で感動的な時の流れであろう。それらを頭の片隅で思う折々、フカヒレラーメンの匂いが脳裏をよぎるとき、爾後の食生活において、フカヒレを食するチャンスが訪れた際には、四・三億年を生きた末裔に頭を垂れたうえ、食すことを誓いたい。

鮫は皮膚も歯と同様に硬い。皮膚は楯鱗と呼ばれ、外側からエナメル質、象牙質と髓の三層構造で歯も同質である。又、鮫類の鱗を皮膚ともいい、少しだけ好奇心を膨らませると、なかなか面白い生きもので、

食料としてのみではなく、皮は山葵をすりおろしたり、サイフやバッグなど様々な加工品として用いられることで、激減している種の一つでもあるという。

水泳選手が着用する水着は、鮫皮の凸凹にそもそものヒントがあるらしく、人間が二十世紀後半になって辿りついたことを思うと、四億年も前から涼しい顔で水の抵抗を減じた皮膚を備えていたことに瞠目する。

近頃、好事家の間で話題になっている巨大な鮫がいた。「昔ホジロ鮫」といわれ、千八百万年前から百五十年前頃まで生息したとされている。「カルカロドン・メカロドン」という。

茨城県立自然博物館の歯の化石や顎骨のレプリカは開口時、横幅二・五メートル、

縦は一・五メートル程で大きく、同県五浦でも二百三十枚の歯と共に顎の化石が出ている。インターネットで調べた妻の話では、とてつもないものが現生しているというのだが、今はよそう。

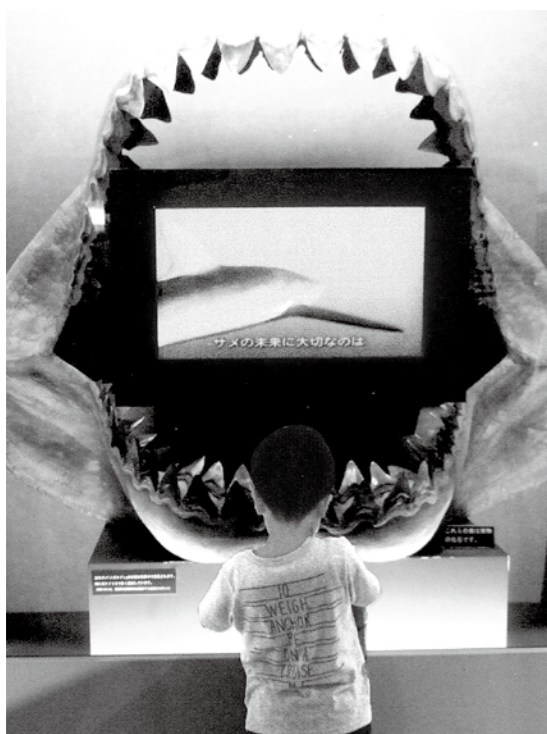
大洗水族館にも展示されていて、数年前までは巨大な歯を触らせたが、今はもう無い。昔から天狗の爪といわれていた小さな化石を数個持っていたのも今では所在が不明になっている。

生命の歴史は面白い。気が狂うほど面白く、折に触れて過去の生きものたちのことを空想する。メカロドンや歩く鮫も一連の想いの中に在る。

私の掌の半分程もある歯を七百枚以上持った巨大な鮫がかつて実在した。無論のこと鱗も巨大で、今の時代であれば、さぞ食い応えがあることだろう。



カルカロドン・メカロドンのレプリカ。那珂港の水族館にて



同じく茨城県立自然博物館にて（一枚の歯が小さな子どもの掌程の大きさ）



書いている人



石川 進

いしかわ・すすむ

一九四二年、いわき市平生まれ。石川紋店代表。家業のかたわら、幼少から書に親しむ。書の世界で培った点・線・面と墨・紙・水の生理を追求し、石刻による印とのコラボによる抽象、具象の絵画表現を展開。書学書道史学会会員、書法探求顧問



KAMOME CLINIC

虎の門病院医師ネットワーク会員

人工透析施設

医療法人 **かもめクリニック**

理事長 金田 浩

かもめ・みなとみらいクリニック

横浜市西区みなとみらい3-6-3MMパークビル3F TEL.045-228-2212

かもめクリニック

いわき市草木台5-8 TEL.0246-28-1010

かもめ・大津港クリニック

北茨城市大津町北町字深田432-1 TEL.0293-46-0133

かもめ・日立クリニック

日立市東滑川町1丁目3186 TEL.0294-25-1531



代表 坂本 榮治

建築アトリエ 1級建築士事務所 **設計工房/DIG**

〒970-0314 福島県いわき市洋向台3丁目2番5

TEL & FAX 0246-55-6655 携帯 090-7935-9505



人と自然の
未来のために

株式会社 **クレハ環境**

代表取締役社長 名武 克泰

〒974-8232 いわき市錦町四反田30番地

☎0246-63-1231代 FAX0246-63-1232

—古布ちりめん細工—